プログラム

＜1日目＞　10月10日（土）

――― 第1会場（1F小ホール） ―――

リサーチシンポジウム　9：30～11：00

「1型糖尿病研究の現在地―成因解明から予防・根治をめざして」

座長：島田　朗（埼玉医科大学　内分泌・糖尿病内科）

今川　彰久（大阪医科薬科大学　内科学Ⅰ）

演者：能宗　伸輔（近畿大学医学部　内分泌・代謝・糖尿病内科）

「遺伝子解析が示す日本人1型糖尿病の成因と病態」

永淵　正法（佐賀大学医学部　肝臓・糖尿病・内分泌内科）

「コクサッキーB群ウイルスによる糖尿病発症機構と予防ワクチン開発」

赤澤　論（長崎大学病院　糖尿病診療支援センター／長崎大学大学院医歯薬総合研究科 先進予防医学講座（内分泌代謝内科））

「1型糖尿病の自己免疫機構―lessons from the NOD mouse―」

佐々木　周伍（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌・代謝内科学）

「膵島細胞分化の高解像度解析と糖尿病再生医療への応用」

村上　隆亮（京都大学大学院医学研究科　糖尿病・内分泌・栄養内科学）

「非侵襲的膵β細胞イメージングと1型糖尿病研究への展開」

総会　11：15～11：45

YIA選定演題1「臨床」　13：00～14：00

座長：豊田　雅夫（東海大学医学部　腎内分泌代謝内科）

加藤　研（国立病院機構大阪医療センター　糖尿病・内分泌内科）

演者：YIA1-1　滝田　美夏子（東京女子医科大学病院糖尿病代謝内科学分野）

「1型糖尿病に対するSGLT2阻害薬の有効性の比較」

YIA1-2　柚山　賀彦（大阪公立大学大学院医学研究科　発達小児医学）

「任意のCGMデータより低血糖リバウンドを抽出するアプリケーション開発」

YIA1-3　芳村　魁（神戸大学医学部附属病院　糖尿病・内分泌内科）

「縦断的TIRが示す糖尿病腎症リスク：長期リアルワールドCGMデータによる検討」

YIA1-4　山本　慎大（京都府立医科大学大学院医学研究科　内分泌・代謝内科学）

「1型糖尿病における重症低血糖は糖尿病足病変リスクと関連する：レセプトデータを用いたコホート研究」

YIA1-5　田中　佑実（国立病院機構大阪医療センター　糖尿病・内分泌内科）

「日本人1型糖尿病の臨床表現型に基づく分類およびその糖尿病合併症との関連」

YIA 選定演題 2「基礎」　14：00 ～ 15：00

座長：福井　智康（せいの内科クリニック）

赤澤　諭（長崎大学病院　糖尿病診療支援センター）

演者：YIA2-1　西川　実玖（神戸大学大学院医学系研究科病態解析学講座生体制御学分野）

「Imeglimin の免疫調節作用と 1 型糖尿病発症抑制効果の検討」

YIA2-2　藤澤　柾志（埼玉医科大学　内分泌内科・糖尿病内科）

「1 型糖尿病の発症における C ペプチドとアミロイド分子の Hybrid Insulin Peptide（HIP）の役割について」

YIA2-3　橋本　恭太（埼玉医科大学 / 小川赤十字病院）

「免疫チェックポイント阻害薬関連 1 型糖尿病の病態進展におけるインスリン分子特異的 Th1 応答の意義」

YIA2-4　萩原　亘（北里大学医学部糖尿病・内分泌代謝内科学）

「1 型糖尿病の早期診断のための膵 β 細胞特異的ペプチド同定に向けた血漿ペプチドーム解析」

YIA2-5　來田　碧生（神戸大学大学院医学系研究科病態解析学講座生体制御学分野）

「細胞内グルタミン代謝阻害による 1 型糖尿病発症抑制効果の検討」

IDS トラベルグラント選出演題講演　15：10 ～ 15：40

座長：中條　大輔（国際医療福祉大学医学部 / 国際医療福祉大学市川病院　糖尿病・代謝・内分泌内科）

及川　洋一（埼玉医科大学　内分泌・糖尿病内科）

演者：中條　大輔（国際医療福祉大学医学部 / 国際医療福祉大学市川病院　糖尿病・代謝・内分泌内科）

「Immunology of Diabetes Society 2029（IDS2029）招致のご紹介」

久保　晴丸（北里大学医学部　糖尿病・内分泌代謝内科学）

「IDS 2026 参加報告 : JAD-T1D Travel Grant を受けて」

錦戸　慎平（長崎大学病院　第一内科 / 内分泌代謝内科 / 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科　先進予防医学共同専攻）

「HLA-DRB3/4/5-based susceptibility profiles in nivolumab-induced type 1 diabetes and interstitial lung disease」

特別講演　16：00 ～ 17：00　共催：ミニメドジャパン合同会社

座長：小谷　紀子（国立健康危機管理研究機構　国立国際医療センター　糖尿病内分泌代謝科）

演者：Ben Nash（Medical Affairs Director, MiniMed Australasia Pty Ltd）

「How did AID become the Standard of Care?
Global Experience in Overcoming Barriers Across Generations」

会長特別企画　17：20 ～ 18：20

座長：池上　博司（日本経済新聞社　大阪本社保健センター）

演者：坂口　志文（大阪大学免疫学フロンティア研究センター）

「制御性 T 細胞と自己免疫病」

―― 第 2 会場（2F 大スタジオ） ――

一般演題 1「興味深い症例」　9：30 ～ 10：20

座長：鈴木　潤一（日本大学医学部　小児科学系　小児科学分野）

池田　富貴（順天堂大学大学院医学研究科　代謝内分泌内科）

演者：O1-1　友邊　雄太郎（国立病院機構京都医療センター小児科）

「メトホルミン投与が血糖管理に有用であった小児緩徐進行 1 型糖尿病の一例」

O1-2　中森　万由子（大阪医科薬科大学　内科学 I ）

「高用量 SU 薬の服薬不遵守が原因と考えられる糖尿病性ケトアシドーシスを生じた永続型新生児糖尿病の一例」

O1-3　西野　正嗣（近畿大学医学部　内分泌・代謝・糖尿病内科）

「ICI 治療開始後早期に完全奏効に至り、劇症 1 型糖尿病と多臓器免疫障害を呈した 1 例」

O1-4　今井　ゆき子（浜松医科大学　第二内科　内分泌・代謝内科）

「劇症にきわめて近い経過で 1 型糖尿病を発症した Rubinstein-Taybi 症候群の一例」

O1-5　増田　香之介（山口大学医学部附属病院）

「ニボルマブ投与中に irAE 関連 1 型糖尿病と irAE 膵炎を併発し、間接熱量計による代謝評価が有用であった 1 例」

一般演題 2「1 型糖尿病の病態・治療 1」　10：20 ～ 11：10

座長：大久保　佳昭（埼玉医科大学　内分泌内科・糖尿病内科）

小川　洋平（新潟大学医歯学総合病院　小児科）

演者：O2-1　中路　恵莉加（長崎大学病院内分泌・代謝内科）

「1 型糖尿病における第二世代 HR-pQCT を用いた骨微細構造の検討」

O2-2　望月　翔太（東京女子医科大学　内科学講座　糖尿病代謝内科学分野）

「糖尿病性ケトアシドーシス重症化予測における白血球数と血糖値の有用性」

O2-3　宮﨑　裕也（神戸大学大学院医学系研究科　糖尿病・内分泌内科学部門）

「1 型糖尿病における SGLT2 阻害薬併用療法の長期腎保護効果の検討」

O2-4　佐藤　淳子（順天堂大学大学院　代謝内分泌内科学）

「日本における成人 1 型糖尿病患者の低炭水化物食スコアと 主要心血管イベントおよび全死亡との関連」

O2-5　中辻　萌（神戸大学大学院医学系研究科内科学講座　糖尿病・内分泌内科学部門）

「高齢 1 型糖尿病患者の治療と環境に関する実態調査～高齢者福祉施設への調査研究～」

ランチョンセミナー 1　11：50 ～ 12：50　共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：前田　法一（近畿大学医学部　内分泌・代謝・糖尿病内科）

演者：長尾　元嗣（東京女子医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝内科学分野）

「インスリン治療の再定義 ― 製剤進化がもたらす新たな可能性 ―」

一般演題３「1 型糖尿病の病態・治療２」　13：00 ～ 13：50

座長：小澤　純二（大阪大学大学院医学系研究科　糖尿病病態医療学寄附講座）

金綱　規夫（大阪医科薬科大学　内科学Ⅰ）

演者：O3-1　中山　ひとみ（朝倉医師会病院　糖尿病・内分泌内科 / 筑後市立病院　内分泌・代謝内科 / 久留米大学内科学講座内分泌代謝内科部門）

「CGM デバイス装着の心理的影響と生活習慣の変化との関連―筑後地区における多施設研究」

O3-2　大村　卓士（埼玉医科大学総合医療センター / 新潟大学）

「妊婦医療情報基盤 MLink を用いた糖代謝異常合併妊娠診療支援の評価」

O3-3　林　皓太（神戸大学医学部附属病院　糖尿病・内分泌内科）

「免疫チェックポイント阻害薬関連糖尿病における膵形態と膵内分泌機能の検討」

O3-4　森田　英生（小川赤十字病院 / 埼玉医科大学病院　内分泌内科・糖尿病内科）

「HLA 背景が 1 型糖尿病の β 細胞機能と Hybrid Treg の割合に及ぼす影響：1A 型糖尿病の横断解析」

O3-5　演題取り下げ

一般演題４「先進デバイス」　13：50 ～ 14：50

座長：川村　智行（あべのメディカルクリニック）

黒田　暁生（医療法人健昭会なにわ病院）

演者：O4-1　広瀬　正和（D Medical Clinic Osaka）

「先進デバイスを用いた新時代の「虚偽記載」の経験」

O4-2　宇都木　敏浩（宇都木医院）

「リブレ 2 から作成した血糖変動の年間推移を可視化したグラフ、Glucose Landscape を用いた指導の試み」

O4-3　杉本　啓文（国立健康危機管理研究機構　国立国際医療センター　糖尿病内分泌代謝科）

「Advanced Hybrid Closed Loop における食事ボーラス未実施下の血糖推移と課題」

O4-4　齋藤　修一郎（神戸大学大学院医学系研究科内科学講座　糖尿病・内分泌内科学部門）

「1 型糖尿病における MiniMed 780G 切替 6 か月後の DTR-QOL スコアの変化と関連する因子の検討」

O4-5　松本　真明（姫路赤十字病院）

「AHCL 療法中の小児 1 型糖尿病患者における随時 CPR 値と CGM 指標の関連性」

O4-6　小林　基子（神戸大学大学院医学系研究科　糖尿病・内分泌内科学部門）

「リアルタイム CGM 使用下の 1 型糖尿病の血糖マネジメントとアラートとの関連の検討 : REALJ 研究 post hoc 解析」

メディカルスタッフ賞受賞セッション　14：50 ～ 15：50

座長：中山　ひとみ（久留米大学 / 朝倉医師会病院　糖尿病内分泌内科）

楠　宜樹（兵庫医科大学　内科学糖尿病内分泌・免疫内科学）

演者：M-1　堤　麻衣（いんざい糖尿病・甲状腺クリニック）

「クリニックにおける看護師主体のインスリンポンプ導入支援体制の構築」

M-2　小野澤　紗里（あおいクリニック）

「1 型糖尿病女性における妊娠期の血糖管理に関する教育ニーズの実態調査」

M-3　千葉　恵（あおいクリニック）

「1 型糖尿病女性における妊娠期の血糖管理に関する知識状況の実態調査」

M-4　酒井　留美子（富山赤十字病院）

「インスリンポンプ導入に関わるスタッフの技術向上活動とその効果」

M-5　花村　衣咲（長崎県立大学）

「2 型糖尿病における Personal Health Record（PHR）利用による HbA1c の変化とその関連因子の検討」

M-6　関口　男（医療法人南昌江内科クリニック / 一般社団法人南糖尿病臨床研究センター）

「1 型糖尿病患者における 10 年間の累積血糖負荷と細小血管合併症進展の関係：多変量 RCS モデルによる検討」

第 3 会場（2F 多目的室）

ハンズオンセミナー　9：30 ～ 10：30　共催：テルモ株式会社

「テルモパッチ式インスリンポンプハンズオンセミナー」

ランチョンセミナー 2　11：50 ～ 12：50　共催：LifeScan Japan 株式会社

座長：高橋　和眞（岩手県立大学　看護学部　基礎看護学講座・看護学研究科）

演者：阿比留　教生（医療法人緑風会みどりクリニック 健診センター / 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科）

「糖尿病診療の「やる気スイッチ」をオンにする ― 1 型糖尿病の先進治療から PHR まで ―」

10月11日（日）

第1会場（1F小ホール）

共催セミナー1　9：20～10：20　共催：日本イーライリリー株式会社

座長：今川　彰久（大阪医科薬科大学　内科学Ⅰ）

演者：廣田　勇士（神戸大学大学院医学研究科　糖尿病・内分泌内科学部門）

「1型糖尿病治療Update～デバイス、インスリンの進歩～」

合同シンポジウム　10：30～12：00　共催：ミニメドジャパン合同会社 / アボットジャパン合同会社

「AID・CGMが拓く個別化糖尿病医療の未来」

座長：松久　宗英（医療法人健昭会なにわ病院）

広瀬　正和（D Medical Clinic Osaka）

演者：天満　雄一（JA長野厚生連佐久医療センター・佐久総合病院 糖尿病内分泌内科 / 同 国際保健医療科）

「自動化時代の1型糖尿病診療　～当院におけるAID実装の取り組みと持続可能な導入体制～」

利根　淳仁（岡山済生会総合病院　内科・糖尿病センター）

「高齢者糖尿病管理におけるCGM活用の現状と展望」

大杉　満（国立健康危機管理研究機構　糖尿病情報センター）

「J-DREAMSが拓く糖尿病診療の未来 ― ビッグデータからの個別化医療へ」

市民公開講座　14：00～16：00　共催：デクスコムジャパン合同会社

「1型糖尿病とともに自分らしく生きる～夢、仕事、そして人生～」

座長：能宗　伸輔（近畿大学医学部　内分泌・代謝・糖尿病内科）

演者：粕谷　哲（株式会社Philocoffea）

「病気を、夢のブレーキにしない」

ファシリテーター：広瀬　正和（D Medical Clinic Osaka）

加藤　研（国立病院機構大阪医療センター　糖尿病・内分泌内科）

演者：福本　真衣（JPDAプロロングドライバー）

「1型糖尿病になって10ヶ月、プロロングドライバーとして挑戦する今」

演者：石橋　幹也（川崎病院内科専攻医）

「1型糖尿病を持つ若手医師として」

演者：浅井　純子（栄養士、あんまマッサージ指圧国家免許取得）

「逆境との向き合い方～この瞬間を大切に生きる～」

第 2 会場（2F 大スタジオ）

共催セミナー 2　9：20 ～ 10：20　共催：アボットジャパン合同会社

座長：三浦　順之助（東京女子医科大学　内科学講座　糖尿病・代謝内科学分野）

演者：菊池　透（埼玉医科大学　小児科）

「小児 1 型糖尿病における DKA 予防戦略の再考」

演者：西村　理明（東京慈恵会医科大学　糖尿病・代謝・内分泌内科）

「CGM・AID 時代に再考する糖尿病性ケトアシドーシス（DKA）
―その現状とケトンモニタリングによる予防戦略―」

教育講演　10：30 ～ 11：30

座長：川﨑　英二（新古賀病院 糖尿病センター）

演者：髙田　康徳（愛媛大学大学院医学系研究科　糖尿病内科学講座）

「ICT-EIA を用いた高感度膵島関連自己抗体測定法の開発とその臨床応用」

一般演題 5「1 型糖尿病の成因・基礎研究」　11：40 ～ 12：30

座長：安田　尚史（神戸大学大学院医学系研究科　生体制御学分野）

永田　正男（ふくやま・すこやかクリニック）

演者：O5-1　川田　哲史（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌・代謝内科学）

「1 型糖尿病発症前（Stage2）症例における膵組織学的検討」

O5-2　羽井佐　彬文（埼玉医科大学　内分泌内科・糖尿病内科）

「緩徐進行 1 型糖尿病における EIA 法 GAD 抗体、疾患感受性 HLA の意義」

O5-3　池上　博司（日本経済新聞社　大阪保健センター / 近畿大学医学部　内分泌・代謝・糖尿病内科）

「MHC 領域の 1 型糖尿病遺伝子：MHC コンジェニックマウスの全ゲノムシークエンス解析」

O5-4　PERVEEN RASHEDA（Division of Hepatology, Diabetes and Endocrinology, Department of Internal Medicine, Faculty of Medicine, Saga University, Japan）

「Coxsackie B1 virus induced diabetes in β-cell-specific virus receptor+ Stat2 deficient mice」

O5-5　二里　哲朗（長崎大学）

「転写因子 IRF4 を介した膵島抗原特異的制御性 T 細胞による糖尿病発症制御機構の検討」

ランチョンセミナー 3　12：40 ～ 13：40　共催：デクスコムジャパン合同会社

座長：廣田　勇士（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門 / 肥満症治療センター）

演者：前田　泰孝（医療法人 南昌江内科クリニック / 一般社団法人 糖尿病臨床研究センター）

「CGM を『見る』から『読み解く』へ
―Dexcom G7 による低血糖予防と 1 型糖尿病の中長期血糖変動管理―」

第３会場（2F 多目的室）

ランチョンセミナー４　12：40 ～ 13：40　共催：サノフィ株式会社

座長：及川　洋一（埼玉医科大学　内分泌・糖尿病内科）

演者：中條　大輔（国際医療福祉大学医学部　糖尿病・代謝・内分泌内科学 / 国際医療福祉大学市川病院　糖尿病・代謝・内分泌内科）

「日本における早期１型糖尿病スクリーニング、モニタリング - エビデンス・課題・展望 -」